

広島駅周辺地区まちづくり協議会 2020年度事業計画

(2020年4月1日～2021年3月31日)

広島駅周辺地区まちづくり協議会は、広島陸の玄関である広島駅周辺地区の価値を維持・向上させることを目的とし、2018年5月に発足しました。2020年度は、引き続き、にぎわいの創出と回遊性の向上を図る仕掛けづくりや、安全で安心して過ごせる環境づくりにつながるエリアマネジメント活動に取り組むとともに、持続的な活動を可能とする安定的な活動財源の確保に取り組みます。

また、設立3年目を迎える2020年度は、エリアマネジメント組織としての始動期から本格活動期への移行期と捉え、会員事業者等による主体的な運営を目指した、中長期的な組織体制のあり方について検討を進めます。

さらに、エキキタ地区を含めた広島駅周辺地区全体の活性化を目指し、エキキタまちづくり会議と連携した広域的なエリアマネジメント活動を推進するとともに、その実践体制について検討します。

(1) 2020年度に実施する主な事業

■にぎわいを創出し、回遊性を向上させる仕掛けづくり

○広島駅周辺エリアイベントの実施

- ・季節ごとのテーマを設定し、会員事業者等によるイベントや取組をコンテンツとして取り込んだ「エリアイベント」を開催します。(冬、夏、春)
- ・核となるイベント(冬:イルミネーション、春:えんこうさん等)を企画、実施するとともに、エリアイベントを広報するパンフレット、ポスター等の制作に取り組みます。

○河川空間の活用についての検討

- ・2019年度に広島市へ提出した「広島駅周辺地区における活力と魅力あふれる河川空間づくりについて」に基づき、河川空間の活用方策を検討します。
- ・特に、川の駅を活用した具体的な取組について、協賛や運営支援等の協力を行います。

■安全で安心して過ごせる環境づくり

○広島駅を訪れる人への案内機能の強化

- ・既存の案内活動への協力として、広島駅構内で外国人に対する案内を行う市民活動「Hello! Hiroshima Project」に対する協賛や企業研修としての活用などの連携に取り組みます。

○おもてなし一斉清掃の実施

- ・広島駅南口周辺、マツダスタジアム周辺等の一斉清掃を継続的に実施します。
- ・清掃活動に合わせ、共通ビブスの着用や清掃前ストレッチ、回収量の計測等の取組を実施し、会員同士の連携強化やエリアマネジメント活動のPRを行います。

○帰宅困難者一時滞在施設運用のための仕組みづくり

- ・広島市危機管理室と連携し、帰宅困難者一時滞在施設の運用手順書を作成します。
- ・災害時等における会員事業者間の情報連携の方法や体制について検討し、情報伝達訓練を実施します。

○広島駅南口周辺工事期間中の安心・安全の確保

- ・広島駅南口広場周辺の工事により発生することが考えられる、来街者の安心・安全面での課題を検証します。
- ・会員事業者等の協力により実施できる課題解決のための取組（マップ作成等）について検討、実施します。

■持続的な活動を可能にする活動財源の確保

○広島駅南口地下広場等エリアマネジメント広告事業の実施

- ・広島駅南口東西地下道等における広告事業の本格運用を開始します。
- ・柱巻き広告など、その他の広告スペースの活用について検討し、本格運用に向けた社会実験を実施します。

○その他収益事業

- ・その他の収益事業について具体的な内容、事業の仕組み等を検討します。
- ・協力金、協賛金等の収益事業以外の収入確保策について検討します。

■エリアマネジメント活動を支える運営体制づくり

○中長期的な組織体制の検討

- ・将来的な法人化の検討も含め、中長期的なエリアマネジメント組織体制のあり方を検討します。

○他団体との連携

- ・エキキタまちづくり会議と連携した広域的なエリアマネジメント活動を推進するとともに、紙屋町・八丁堀地区も含めた、広域的なエリアマネジメント活動の実践体制について検討します。
- ・全国エリアマネジメントネットワークに参画し、他のエリアマネジメント団体との交流や情報交換を実施するとともに、勉強会・先進地視察等を実施します。

○活動のPR

- ・地域情報の発信や会員同士の交流など、ホームページのコンテンツ充実を図ります。
- ・フェイスブックによる情報発信を実施するとともに、インスタグラム等のその他のSNSによる情報発信を検討します。

○会員同士の交流・連携

- ・会員同士の交流を促進するため、情報交流会や施設見学会などの会員交流イベントを企画、実施します。